

5

ごみとわたしたち

ならし りょう
奈良市のごみの量

ならし かんきとうせいびこうじょう ねんかん はこ ご りょう
奈良市の環境清美工場へ1年間に運び込まれるごみの量
2020年度（令和2年度）

やく
約8万6千トン



8万6千トンとは？

1日に出される
ごみの量は
約240トン

たいいくかん
体育館
(25m×20m×10m)



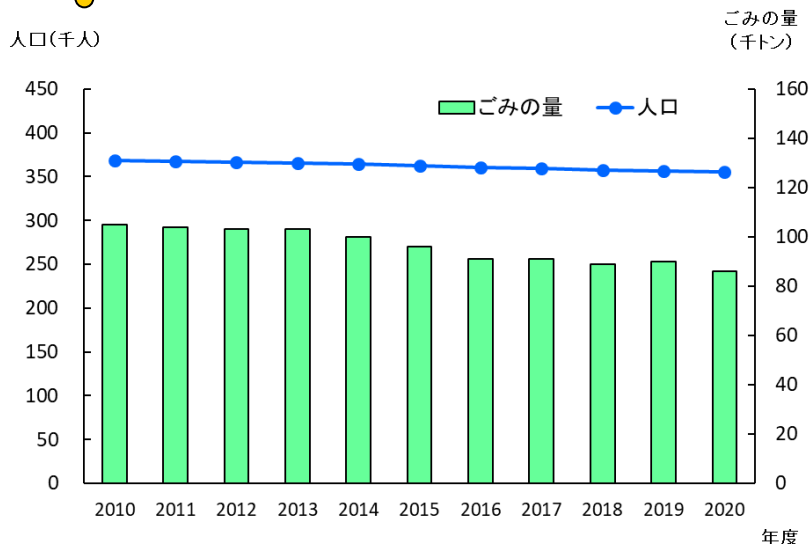
× 86杯分

※（ごみの量 1m³あたり0.2トン換算）

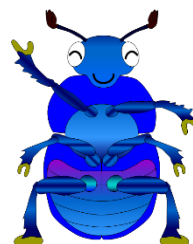
か てい やく
このうち、家庭から出るごみは約60%



りょう へん か
ごみの量の変化



1人1日あたり 663g
捨てているんだよ。



奈良市に
ついて

水質の
汚濁

大気汚染

地球
温暖化

ごみと
わたし
たち

ごみの問題について

奈良市に
ついて

水質の
汚濁

大気汚染

地球
温暖化

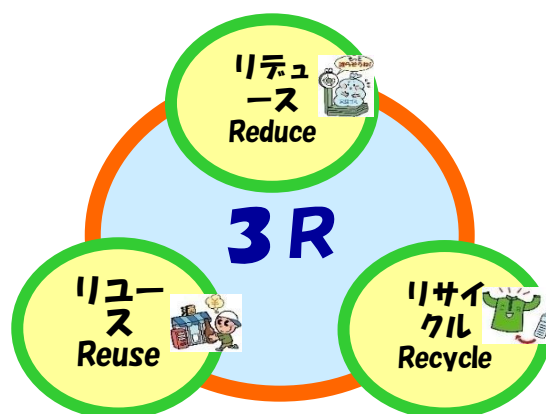
ごみと
わたし
たち

家庭から出たごみのうち、「燃やせるごみ」は焼却され、「燃やせないごみ」はうめ立てられ、ペットボトルなどの「資源ごみ」はリサイクルされます。しかし、ごみをうめ立てる場所はだんだん減っており、このままのペースでいくとうめ立てる場所がなくなってしまうです。

また、ごみを燃やす場合も二酸化炭素が発生し、地球温暖化の原因になります。したがって、ごみの量を減らすことが求められています。

ごみを減らすためにわたしたちができること

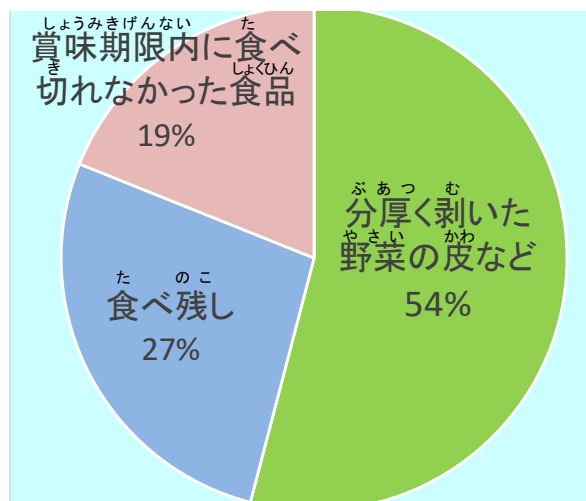
わたしたちがごみを減らすためにできることは、ごみを減らす「リデュース (Reduce)」、くり返し使う「リユース (Reuse)」、資源として再生利用する「リサイクル (Recycle)」という3つの行動が大切です。3つの頭文字が「R」なので、3R (スリーアール) と呼ばれます。



3Rの中では、ごみを減らす「リデュース」が一番重要であり、食品ロスを減らすために「食べ残しをしない」、「食材は必要なときに必要な分だけ買う」ことなどに取り組みましょう。

「食品ロス」

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられる食品のことです。食品ロスの約半分は家庭から捨てられています。これは毎日一人あたりお茶碗一杯の食品が捨てられていることになります。



出典：農林水産省「平成26年度食品ロス統計調査・世帯調査」より

給食でできること

○みなさんは給食を残していませんか？

給食を残すと食品ロスになるので、なるべく食べ残しをしないようにしましょう。

○奈良市の小学校、中学校では、給食からでる生ごみの堆肥化にも取り組んでいます。



生ごみが畑の肥料に生まれ変わるよ！



生ごみ処理機（平城中学校）



ダンボールコンポスト

奈良市について

水質の汚濁

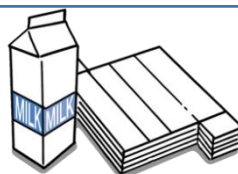
大気汚染

地球温暖化

ごみとわたしたち

家庭でできること

○飲んだあとの牛乳の紙パックは洗って、切り開いてからまとめてリサイクルしましょう。



○ノートやコピー用紙、お菓子の箱といった

雑紙を集めて処分することでリサイクルになります。



大きさを揃えて紙ひもなどでしばって、廃品回収などに出しましょう。

○プラマークのついている容器・包装類はきちんと分別して出しましょう。

○ペットボトルはキャップとラベルをはずしてリサイクルしましょう。



海洋プラスチックごみ

適切に処理されなかったプラスチックごみが海岸に漂着することや、

海に漂う海洋ごみが問題となっています。また、そのごみを

魚をはじめとした生き物が飲み込むなど生態系へ影響を与えています。

リサイクルするなど適切に処理しましょう。



じゅんかんがた 循環型社会へ

奈良市に
ついて

水質の
汚濁

大気汚染

地球
温暖化

ごみと
わたし
たち

これまで、わたしたちは大量^{たいりょう}にものをつくり、大量^{たいりょう}に消費^{しょうひ}し、大量^{たいりょう}に捨てる^すという生活をしてきました。しかし、資源^{しげん}には限りがあり、このまま使^{つか}っていくとなくなってしまう、ごみばかりがたまっていきます。

このような社会を見直し、これからは自然界から採取^{さいしゅ}する資源^{しげん}をできるだけ少なくし、それを大切^{つか}に使い、ごみを最小限^{さいしょうげん}に抑える必要^{ひつよう}があります。そのような社会を「循環型社会^{じゅんかんがた}」と呼んでいます。

循環型社会^{じゅんかんがた}をつくるためには、3Rを実践^{じっせん}していくことが重要^{じゅうよう}になります。奈良市^{ならし}ではガラスびんやペットボトルなどのごみを回収^{かいしゅう}し、再資源化^{さいしげんか}（リサイクル）しています。

かんきょうかつどう 環境活動 しょうかい の紹介

もったいない陶器市^{とうきいち}

もったいない陶器市^{とうきいち}は、まだまだ使える陶磁器製食器^{じきせいしょっき}を持ち寄り、欲しい人^{ほし}に持^もって帰^{かえ}ってもらう市場^{いちば}です。はぐくみセンターなど市内^{しな}の会場^{かいじょう}で行^{おこな}っています。

ここでは、みなさんが今まで使^{つか}ってきたお皿^{さら}や茶碗^{ちやわん}などの陶磁器製食器^{とうじきせいしょっき}を市場^{いちば}のように並^{なら}べて、必要^{ひつよう}としている人^もに持^もって帰^{かえ}てもらいます。

いらなくなった陶磁器製食器^{とうじきせいしょっき}は捨^すてると燃^もやせないごみになってしまいますが、他^{ほか}のだれかに大^{だい}事に使^{つか}ってもらうことでごみを減^へらすことになります。



ならし さいせい しげん 奈良市の再生資源のゆくえ



ぶん べつ
分 別

みんなも回収 にかんが さん か
て、リサイクルしましょ
う！



奈良市に
ついて

水質の
汚濁

大気汚染

地球
温暖化

ごみと
わたし
たち

リ
サ
イ
ク
ル
事
業
者



ガラスびん



ペットボトル



プラスチック製
ようきほうそう
容器包装

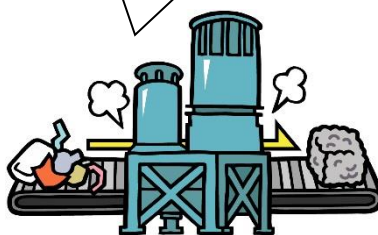


あ かん
空き缶
(アルミ缶・スチール缶)



いんりょうようかみ
飲料用紙パック

あつしゆく こんぼう
圧縮・梱包



どんなものにリサイクルされるの？



ガラスびん



ペットボトル



プラスチック製容器包装



あ かん
空き缶 (アルミ缶・スチール缶)



いんりょうようかみ
飲料用紙パック

むしょく ちやいろ
無色、茶色びん→ガラスびん
その他びん→道路の材料 など

せん い たまご
ポリエステル繊維、卵のパックなど

さいせいじゆ し
パレット、再生樹脂

かん せいひん
アルミ缶→アルミ製品
スチール缶→鉄製品

トイレットペーパーなど